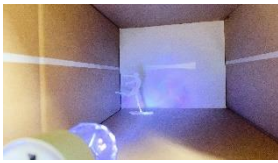


中学校2年生 美術の学習

「造形実験 光（9月）」

自分にとっての「光」のイメージをとらえて、深め、考える中で「自分にとっての光」とは何かを探ります。自分なりに主題を生成しながら、材料や道具を選択しそれぞれが「光」を表現しました。「試行錯誤の中で、形、色彩、光をどうやって表現できるか？」材料や道具などを組み合わせて実験しながら進めることができました。鑑賞活動では、オンラインで武蔵野美術大学とつないで、学生さんとやりとりも行いました。



「マンガによる表現 新入生に母島中学校を紹介しよう！（11月）」

普段、あたり前に読んだり、見たりしているマンガ。この題材では、マンガを鑑賞して、マンガにどんな造形的な特徴があるかを探るところから始まりました。また、アニメーションについても考えました。動き、時間、気持ち、物語表現などマンガ独特の表現方法や形態について理解を深めて、新入生（現6年生）に伝えたい中学校のことを描きました。



保健体育科や社会の先生たちが様子を見に来てくれました。

「心でとらえたイメージ 抽象表現とは…（11・12月）」

うれしい、楽しい、怖い、悲しい…。いろいろな心象を形や色で抽象的に表現しました。立体作品にしてく過程で、「この感じは赤でもないし、オレンジでもない…」「この気持ちは、いろいろな物を組み合わせて表現したい」と材料や用具の特性を生かしながら、自分なりの「心」を表現することができました。現代美術的な表現を取り入れたり、単にきれいで、心地よい表現だけでなく、自分の感情を研ぎ澄ませて、素直に表現する2年生の姿が見られました。



「比べる鑑賞 日本美術史編①」

縄文時代から鎌倉時代までの美術文化について鑑賞し、その時代の表現の特徴や風土、考え方などについて学びました。各時代を代表する作品一つずつを描いてまとめることで、より造形的な特徴をつかむことができました。